

黒崎バイパスのランプ開通により渋滞が大幅に緩和

～はる まち じんのはる春の町・陣原ランプ開通1年後の整備効果～

令和5年3月18日（土）に開通した、国道3号黒崎バイパス春の町ランプ・陣原ランプの開通1年後の交通状況等をお知らせします。

1. 交通量の変化と渋滞の緩和

○開通前・開通1年後の交通量

(単位：台/12h)

路線名	交差点・区間	開通前(①)	開通1年後(②)	変化(②-①)	[参考] 開通半年後
黒崎バイパス	春の町ランプ	—	23,300	△23,300	21,200
	黒崎北～皇后崎	34,000	45,600	△11,600(34%増)	44,500
	東田～前田	10,400	33,300	△22,900(220%増)	30,300
	陣原ランプ	19,000	28,500	△9,500(50%増)	26,600
国道3号	筒井町	24,900	19,400	▼5,500(22%減)	18,900
	西本町1丁目	34,500	22,200	▼12,300(36%減)	22,500
市道前田東浜町1号線	前田ランプ出入口付近	26,400	17,100	▼9,300(35%減)	17,100

※数値は十の位を四捨五入

○開通前・開通1年後の渋滞長

渋滞発生箇所	開通前(m)	開通1年後(m)	発生時間帯
筒井町交差点 小倉方面(上り)	580	0	朝ピーク(7～8時台)
黒崎バイパス 前田オフランプ	1,610	0	朝ピーク(7～8時台)

2. 公共交通の定時性の向上

- 黒崎バイパスに交通が転換し、国道3号を通行する路線バスの定時性が向上。

3. 救急搬送活動の支援

- 黒崎バイパスを利用できるようになり搬送経路の選択肢が増加し、現場から病院収容までの所要時間が約2分短縮するなど、円滑な救急活動の実現に貢献。

4. 旅行速度の向上

- 黒崎バイパスに交通が転換し、国道3号や並行する道路の旅行速度が約5km/h向上し、20km/h未満の低速区間が半減するなど、周辺道路も含め走行性が改善。

【問合せ先】

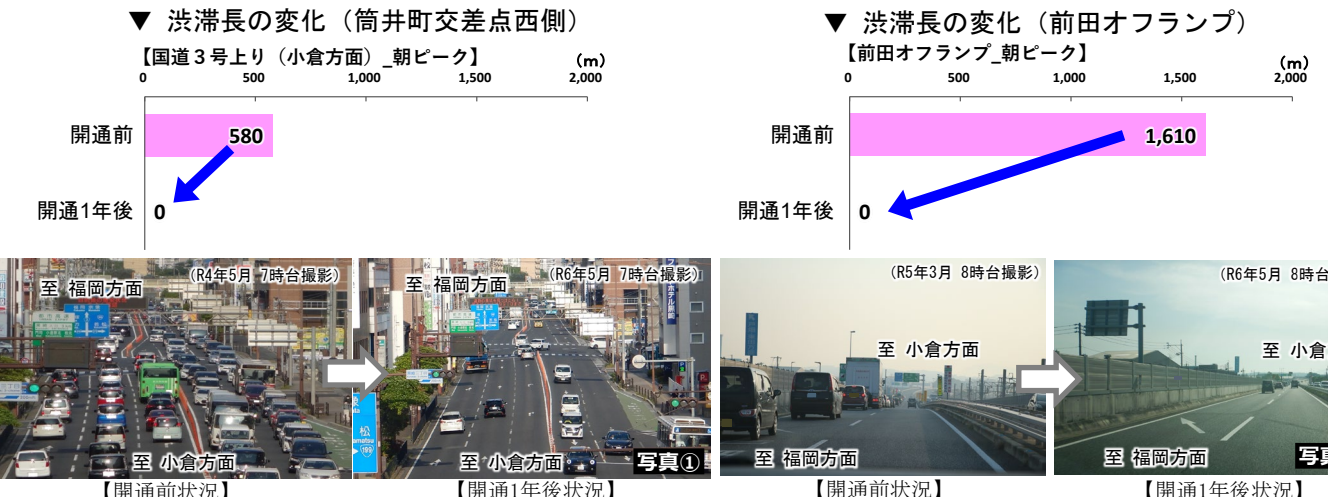
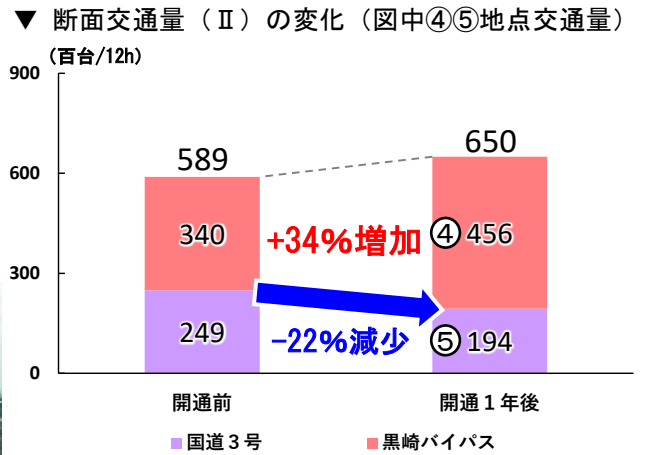
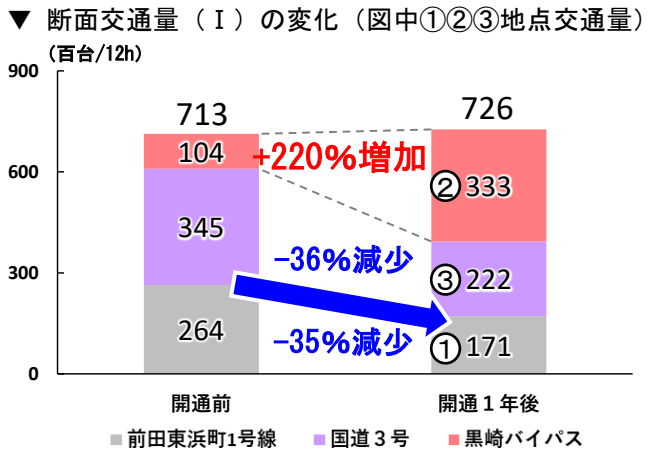
国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所 093-951-4331 (代表)

技術副所長 あいしま のぶゆき 相島 伸行計画第二課長 ふじい せつろう 藤井 節朗

1. 交通量の変化と渋滞の緩和

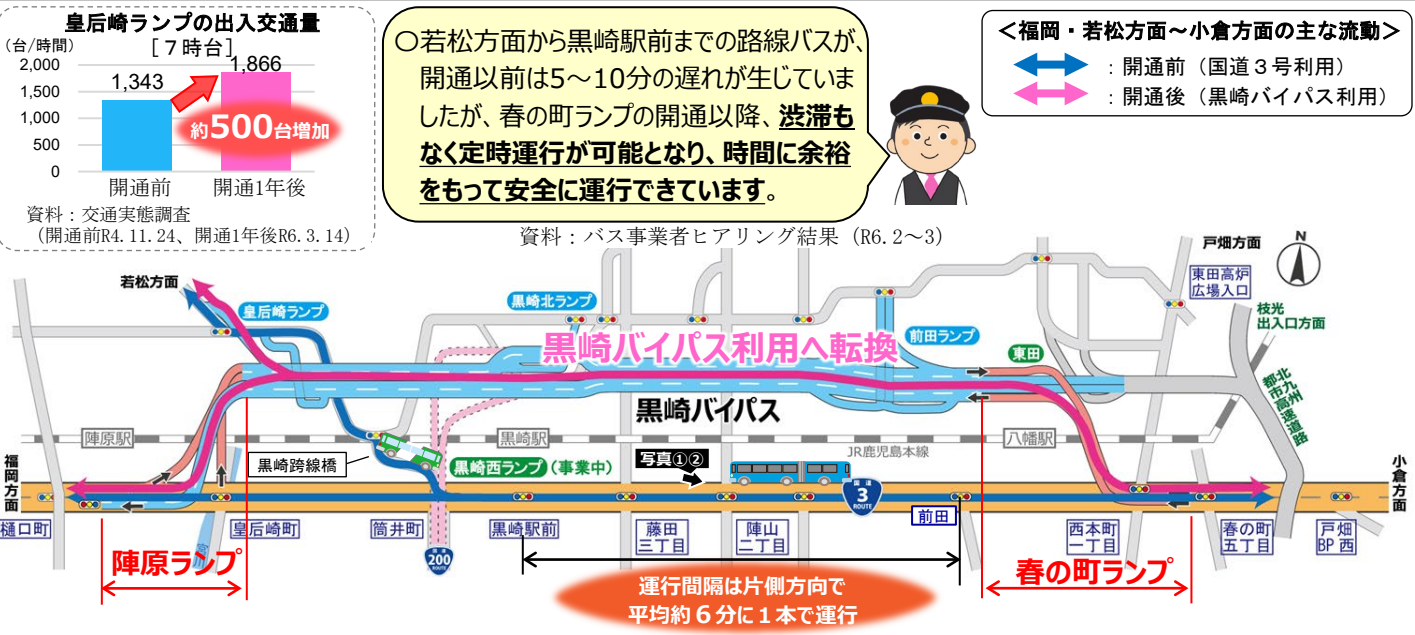
○開通から1年が経過し、黒崎バイパスの交通量は地点②で33,300(台/12h)、地点④では、45,600(台/12h)。国道3号は地点③で22,200(台/12h)[36%減(開通前比。以下同じ)]、地点⑤で19,400(台/12h)[22%減]。国道3号に平行している市道は地点①で17,100(台/12h)[35%減]と、交通量は減少しており、黒崎バイパスへ交通転換が図られています。

○国道3号から黒崎バイパスへ交通が転換したことで、主要渋滞箇所(筒井町交差点)の渋滞長が580m⇒0m、前田オフランプの渋滞長は1,610m⇒0mに大幅に減少しています。

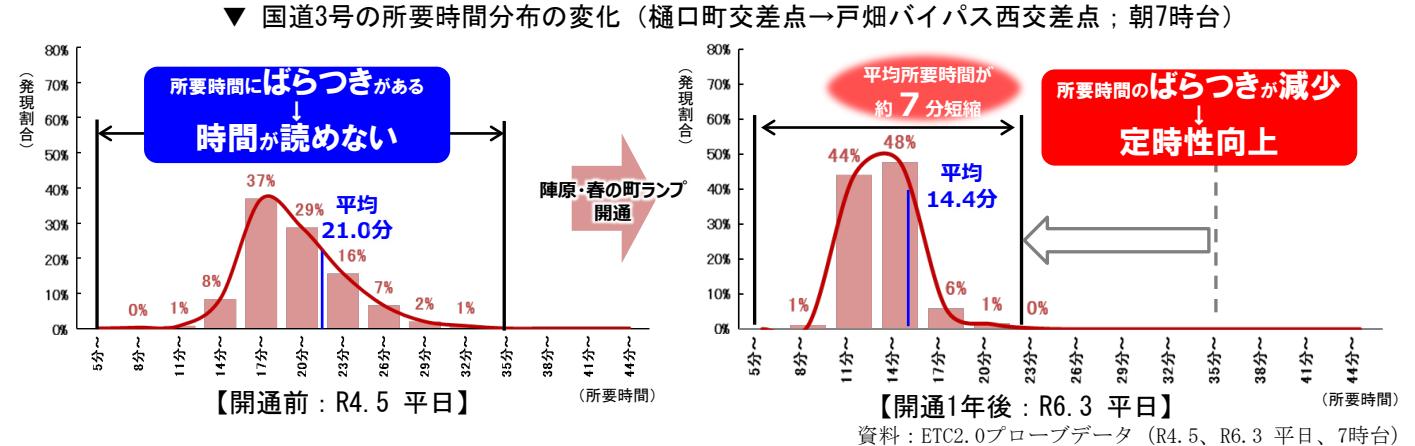
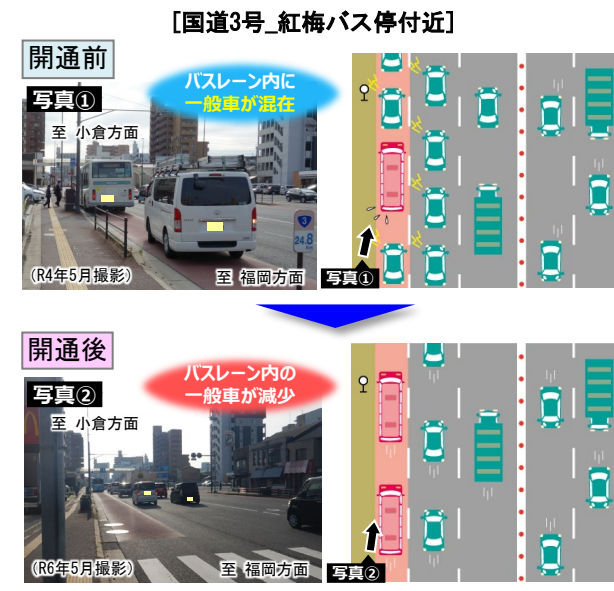


2. 公共交通の定時性の向上

○春の町ランプ・陣原ランプの開通により、黒崎バイパスへの交通転換が図られ、さらに、朝ピーク時に筒井町交差点へ集中していた交通が、皇后崎ランプより黒崎バイパスを利用することで、福岡・若松と小倉間の国道3号を走行する一般車両が減少し、**路線バスの定時性が向上**しました。



国道3号(前田交差点～藤田三丁目交差点)の状況

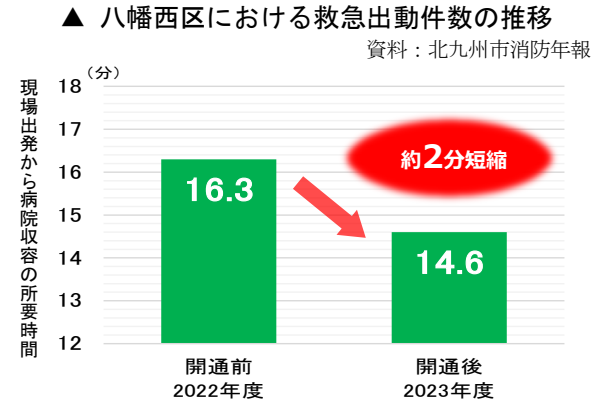
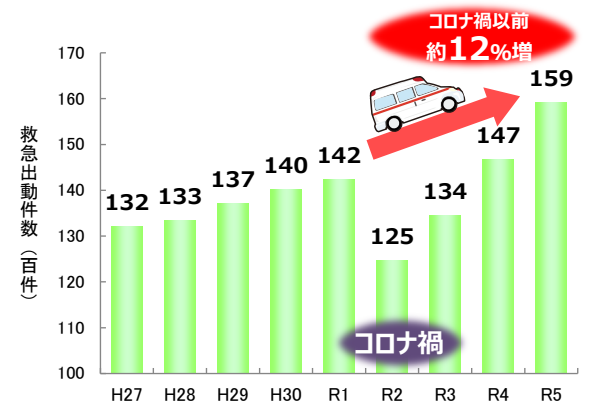


○春の町ランプの開通で、国道3号の混雑が無くなり、**バスレーンを一般車が走ることがほとんど無く、安心して運行ができるようになりました。**現在は、事故などが無い限り、**時刻表通りの運行が可能となり大変助かっています。**

資料：バス事業者ヒアリング結果 (R6.2)

3. 救急搬送活動の支援

- 救急出動件数が年々増加する中、春の町ランプ・陣原ランプの開通により、折尾周辺地区から八幡東区内の病院へ救急搬送する際に、**黒崎バイパス**を搬送ルートとして活用できるようになり、**搬送経路の選択肢が増え、現場出発から病院収容までの所要時間が約2分短縮し、救急活動に貢献しています。**
- バイパスを利用した場合、信号交差点通過時における加減速の回数が少なくなり、**搬送患者の身体的負担も軽減しています。**



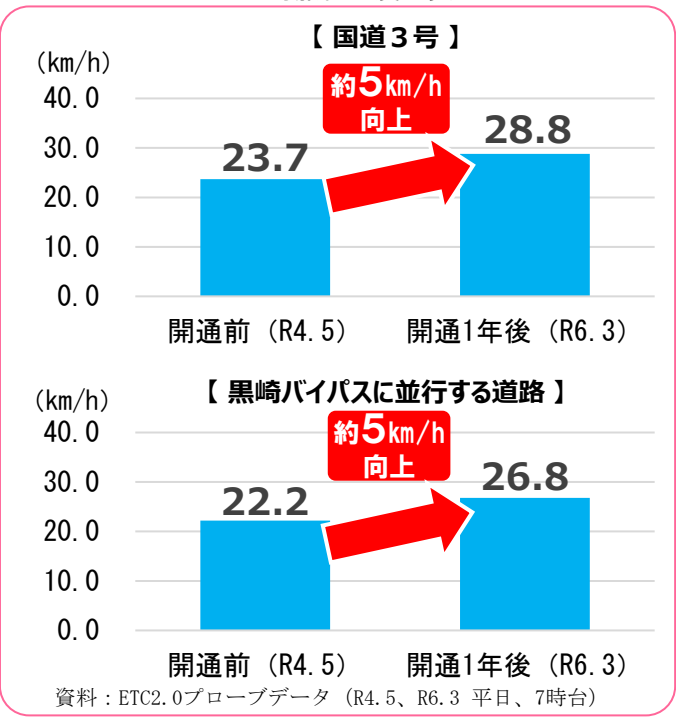
※北九州市八幡西署折尾分署管内の現場から八幡東区内の3病院（北九州市立八幡病院、製鉄記念八幡病院、済生会八幡総合病院）までの病院収容所要時間の平均を示す【開通前】：R4.4～R5.3、【開通後】：R5.4～R6.3



4. 旅行速度の向上

○黒崎バイパスへの交通転換により、国道3号の旅行速度が朝ピークで**約5km/h向上**し、20km/h未満の低速区間が半減。あわせて、並行する道路においても**約5km/h向上**し、周辺道路も含め**走行性が改善**されています。

▼平均旅行速度の変化



▼ 全延長に占める旅行速度ランクの変化

